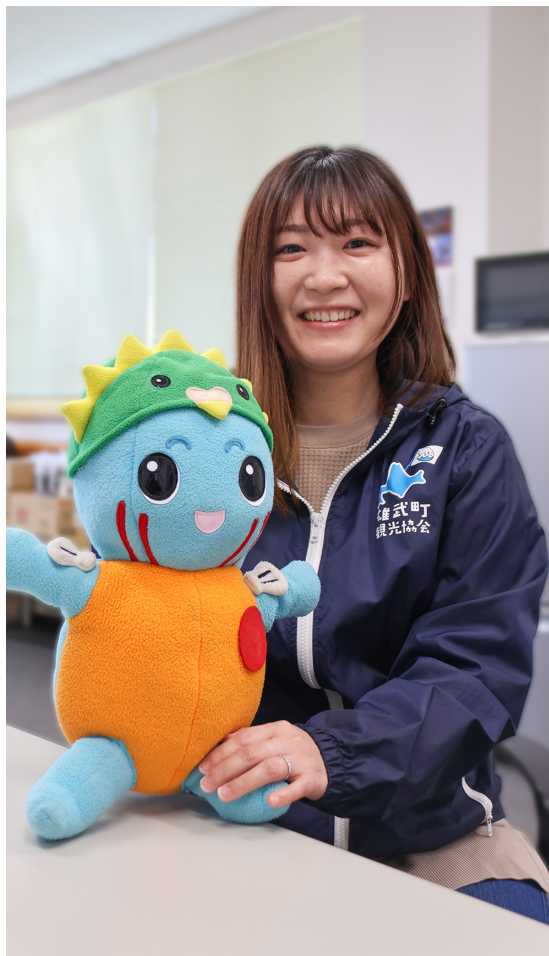


Introduction

～ まちの人紹介 ～



地域おこし協力隊 観光支援員

やなぎはら
柳原

あやか
綾佳さん



「雄武町のことをもっとよく知り
たいです」と話すのは、4月
から町の地域おこし協力隊として雄武
町観光協会に務める柳原綾佳さん。
旭川市出身で、結婚を機に旦那さん
の地元である雄武町への移住を決意。
就職先を探し始めたときに、地域おこ
し協力隊の募集があることを聞き、こ
れから過ごしていく雄武町の事を知る
きっかけになると思い、応募すること
を決めたそうです。

主な業務内容について聞くと「S
NSでの情報発信などを主に行って
います。今はまだ仕事を覚える段階
ですが、色々なことを経験して自分
に何ができるのかを見つけ、町の魅
力などをPRしていきたいです」と

笑顔を見せてくれました。
「PR活動を通して、道の駅や雄武
町がにぎやかで活気のある場所にな
るよう頑張っていきたいです。また、
うまいもんまつりと時期が被ってし
まうのですが、いつかは私の地元で
ある旭川市の一大イベント『北の恵
み食ベマルシェ』に出店して、雄武
町の味覚をいろんな人に味わってモ
らいたいと思っています」「分からな
いことだらけで至らない点もあると
思いますが、活動を通していろいろ
なことを経験し、吸収していきたい
と思いますので、どうぞよろしくお
願いします」と今後の活動に対する
意気込みを話してくれました。

柳原さんの今後の活躍に期待です。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい
自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、
郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわ
せのため、一すこやかに、なごやかに、まめやか
に一 励まし合い、希望と自信をもって、生きが
いある生活につとめ、たしかな未来につながる信条
をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

❖編集後記 Editor's note

▼環境や生活の変化によってストレスや疲労がたまることで「五月病」が現れやすいそうです。五月病の予防には適度な運動も効果的とのことなので、気分転換にウォーキングなどをしてみてはどうでしょうか。ただ歩くだけでなく、スマホやカメラを持って、道中の景色などを撮りながら歩くと、新しい発見があってより面白いかも知れません。（松井）